

令和3年度2月補正予算の概要

【総括】

(単位 千円、%)

区 分	補正前額	補正額	補正後額	本年度 当初比	前年度 同期比
一 般 会 計	22,330,102	△437,795	21,892,307	+16.2%	△8.0%
特 別 会 計	9,576,545	△286,528	9,290,017		
国民健康保険事業	4,227,889	49,215	4,277,104	+2.6%	△1.0%
後期高齢者医療事業	630,481	△22,133	608,348	△1.9%	△0.8%
介護保険事業	4,590,112	△287,674	4,302,438	+1.4%	+2.3%
予防サービス事業	49,396	△1,036	48,360	+70.8%	+54.3%
宅地造成分譲事業	4,175	0	4,175	+288.4%	△69.8%
駐車場事業	51,331	△9,900	41,431	△16.0%	△11.9%
企業用地造成事業	23,161	△15,000	8,161	△64.8%	△96.7%
事 業 会 計	6,423,287	△462,611	5,960,676		
水 道 事 業	2,044,091	△463,070	1,581,021	△22.4%	+0.7%
下 水 道 事 業	4,379,196	459	4,379,655	+0.1%	+11.3%
合 計	38,329,934	△1,186,934	37,143,000		

【概要】

《一般会計》

一般会計補正予算（第12号）は、歳入では、実績見込みに伴う市民税（法人）及び固定資産税の増額、国の補正予算に伴う普通交付税の増額、中小企業等の固定資産税の減免に伴う地方税減収補填特別交付金の計上、歳出では、保育士、幼稚園教諭及び放課後児童支援員等の処遇改善に係る調整、ふるさと納税寄附金の増額及びこれに伴うまちづくり応援基金積立金、篤志の寄附金を積み立てる奨学資金貸付基金積立金の増額、市債の繰上償還に備えるための減債基金積立金の増額、各事業費の実績見込みによる調整及び財源更正のほか、継続費、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ4億3,779万5千円を減額し、予算総額で218億9,230万7千円となった。

(単位 千円)

事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
【歳入】 市民税（法人）	360,912	93,820	454,732	税務課
【歳入】 固定資産税	2,600,658	63,699	2,664,357	税務課
【歳入】 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金	0	71,012	71,012	財政課
【歳入】 普通交付税 (臨時経済対策費及び臨時財政対策償還基金費)	6,157,993	296,748	6,454,741	財政課

保育士・幼稚園教諭等処遇改善（2、3月分）	0	1,559	1,559	幼児教育課
放課後児童支援員等処遇改善（委託料の増額）	0	1,738	1,738	子育て支援課
奨学資金貸付基金積立金	5,037	15,013	20,050	社会教育課
減債基金積立金	1,011	199,911	200,922	財政課
【歳入】ふるさと納税寄附金（個人）	300,000	25,000	325,000	企画課
まちづくり応援基金積立金	148,534	31,727	180,261	企画課

#### 《特別会計》

国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）は、実績見込みによる保険給付費などの調整及び国県支出金などの財源の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ4,921万5千円を追加し、予算総額で42億7,710万4千円となった。

後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）は、実績見込みによる後期高齢者医療広域連合納付金などの調整及び一般会計繰入金などの財源の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ2,213万3千円を減額し、予算総額で6億834万8千円となった。

介護保険事業特別会計補正予算（第2号）は、実績見込みによる保険給付費などの調整、介護保険料及び国県支出金などの財源の補正を行っている。

補正額は、介護保険事業勘定の歳入歳出それぞれ2億8,767万4千円を減額し、予防サービス事業勘定の歳入歳出それぞれ103万6千円を減額し、予算総額で43億5,079万8千円となった。

宅地造成分譲事業特別会計補正予算（第2号）は、久々井住宅団地分譲地の造成に係る繰越明許費の設定などの補正を行っている。

補正額は、歳入歳出予算の総額に異同なく、予算総額で417万5千円となった。

駐車場事業特別会計補正予算（第2号）は、駐車場整備工事等の実績に伴う事業費の減額の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ990万円を減額し、予算総額で4,143万1千円となった。

企業用地造成事業特別会計補正予算（第1号）は、企業用地売却後に賦課することとなった下水道受益者負担金の減額のほか、繰越明許費の設定などの補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ1,500万円を減額し、予算総額で816万1千円となった。

(単位 千円)

区分	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
国民健康保険事業	【歳入】保険給付費等交付金	3,074,954	48,429	3,123,383	保健課
国民健康保険事業	保険給付費（一般被保険者療養給付費）	2,580,480	51,453	2,631,933	保健課
後期高齢者医療事業	後期高齢者医療広域連合納付金	592,109	△19,633	572,476	保健課
介護保険事業（介護保険事業勘定）	【歳入】介護給付費交付金	1,044,890	△92,838	952,052	介護福祉課
	保険給付費（介護サービス等諸費）	3,453,350	△221,050	3,232,300	
企業用地造成事業	下水道受益者負担金	15,000	0	15,000	産業観光課

#### 《事業会計》

水道事業会計補正予算（第4号）は、坂根浄水場及び三石第一加圧ポンプ場整備事業並びに配水管改良等事業に係る継続費の変更とこれに伴う事業費の減額などの補正を行っている。

補正額は、資本的支出4億6,307万円を減額し、支出総額で15億8,102万1千円となった。

下水道事業会計補正予算（第3号）は、収入では、企業債の増額、支出では、人件費の調整などの補正を行っている。

補正額は、資本的支出45万9千円を追加し、支出総額で43億7,965万5千円となった。

(単位 千円)

区分	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
水道事業	坂根浄水場及び三石第一加圧ポンプ場整備事業	510,000	△413,070	96,930	水道課
水道事業	配水管改良等事業	150,000	△50,000	100,000	水道課